

日本の「道」

剣道

<歴史について>

江戸時代前半までは、武士の間で防具なしで行われていました。剣道のかまえ、上段、下段、わきがまえ、はっそうのかまえがある。

<道具>

めん、小手、どう、つば、つばどめ、竹刀、木刀



書道

<歴史について>

最初縄文時代からあった。青銅器にかいていた。弥生時代の中ごろ紙をつかい始めた。弥生時代の最後くらいから行書が始まった。かい書も同じくらいに始まった。

<道具>

すずり＝絵画におけるパレットと同じ。
筆＝馬、羊、さるなどの毛をまとめて木や竹などの先に取りつけたもの。



茶道

<歴史について>

茶道は8世紀の遣唐使によって日本にお茶が伝わってきたことに起源があるといわれています。

<道具>

茶器、茶入れ、茶せん、茶しゃく、茶きん、柄しゃく、かま、棚、ふくさ



高村 瑠己

この学習をして、日本の道についてがよくわかりました。

喜多 育未

この学習をして、昔の道の歴史がよくわかりました。

森本 小雪

日本の道で、歴史を学んだので、驚きました。